

TBSR[®]工法 (先端拡大根固め杭工法)

TBSR工法は、杭先端部に拡大根固め球根を有する高支持力杭工法で、既製コンクリート杭および鋼管杭に適用可能です。本工法の施工は後埋設方式(プレボーリング工法)と同時埋設方式とがあります。本工法は、H23年12月付けで国土交通大臣認定を取得しております。



特長

1. 大きな鉛直支持力

根固め球根は杭径の1.25倍、1.5倍、1.75倍、2.0倍から選択できます。

杭周固定液の使用により高い摩擦力を発揮します。

2. 優れた施工性

多様な杭種・施工方式を選択でき、汎用の3点支持式杭打ち機による施工が可能です。

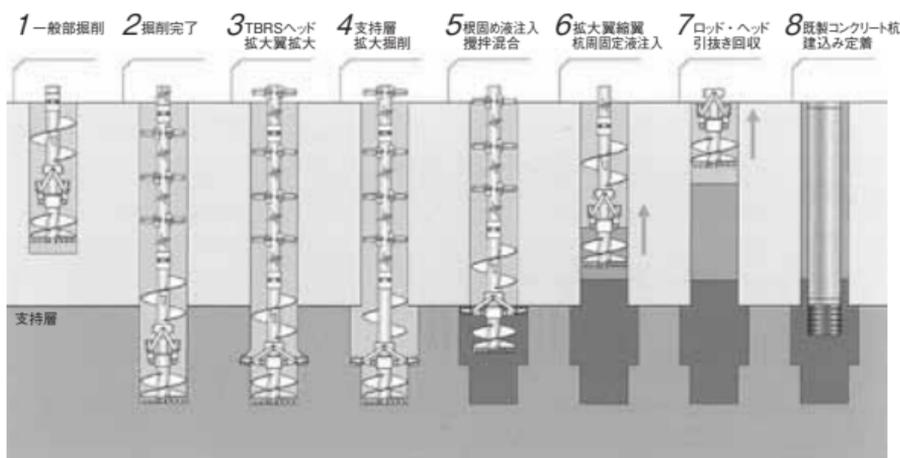
鋼管杭の場合、水掘削や回転埋設を適用可能です。

仕様

杭径：既製コンクリート杭 ϕ 300 ~ 1200mm、鋼管杭 ϕ 400 ~ 1200mm

最大施工深度：78.4m

後埋設方式施工フロー



ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ所有者の商標または登録商標です。